

早川義孝展

青の追想

HAYAKAWA
GICO

2025年

5月25日(日)ー8月3日(日)

休館日：月・火曜日(祝日は開館)

開館時間：午前9:30～午後5:00(入館は午後4:30まで)

入場料：一般700円(前売り500円)、高大生400円、中学生以下無料

※65歳以上の方はその証明書等の提示で500円となります。

※障がい者の方はその証明書等の提示でご本人と介護者が500円となります。

主催：ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

協賛：株式会社ミウラ

後援：愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、NHK松山放送局、
南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

作品：《星祭りの夜》

MIURART VILLAGE
MIURART



《シンドバッドの船》



《リラ咲く村の夜》



《時計広場と少年の夜》



松山詩想画《城 (松山城)》



《はなことば》



《古代朱の組曲》

ミウラート・ヴィレッジでは、新収蔵記念「早川義孝展～青の追想」を開催いたします。早川義孝氏(1936-2012)は東京に生まれ、戦争での疎開により千葉県柏市に移り住みました。当時の柏市は田園風景が広がった穏やかな風土で、その光景から、作品に何度も描かれている蝶、鳥、サーカス、灯台などのモチーフが生まれました。本展は当館において7年ぶりの開催で、収蔵作品を一堂にご紹介する展覧会です。氏は松山で《青い風 走る城》という詩想画を描き、2012年に開催した「青い風～早川義孝展」の図録へは「街を走る市電、並木道、瀬戸内の海の蒼さに染められた今日のボク。自然の中、静かな広がり、松山城。青い風が走った。」と言葉を残しています。氏の「松山の青」への想いを感じながら、代表作の《シンドバッドの船》《星祭りの夜》など、抒情的で幻想的な作品群をお楽しみください。

【関連イベント】

●オリジナル缶バッジを作ろう！

早川義孝氏のいくつかの作品の中から好きなところを切り取って、缶バッジ(直径4.4cm)を作ってみましょう。

6月14日(土) 先着50名 / 参加費100円

●オリジナルミラーを作ろう！

早川義孝氏のいくつかの作品の中から好きなところを切り取って、ミラー(直径4.4cm)を作ってみましょう。

6月21日(土) 先着50名 / 参加費200円

●針金アートに挑戦！

早川義孝氏は線の画家ともよばれています。曲げやすいアルミの針金を使って、ご自分の好きな形を針金で描いてみましょう。

7月26日(土) 午後1:00～ 先着20名 / 参加費100円

【次回展覧会】

愛媛/松山ミュージアム・ストリート特別企画

真鍋博展 (仮)

2025年8月24日(日)～10月19日(日)



アクセス

◆伊予鉄バス北条線「内宮」バス停下車 徒歩約15分 ◆JR堀江駅下車 徒歩約20分 ◆松山空港から約11km ◆松山I.C.から約16km ◆今治I.C.から約35km

MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1
TEL089-978-6838 FAX089-978-0323
<https://www.miuraz.co.jp/miurart>
E-mail:miurart@miuraz.co.jp

駐車場:30台と土・日・祝日は臨時駐車場(三浦工業
福角駐車場約250台)をご利用いただけます。